

第1回香川県道路啓開計画協議会 議事録要旨

■ 第1回香川県道路啓開計画協議会 資料目次

1. 香川県道路啓開計画の目的等について
 - 1.1 香川県で想定される地震・津波被害の公表状況
 - 1.2 道路啓開の概要
 - 1.3 南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画の概要
 - 1.4 四国広域道路啓開計画の概要
 - 1.5 香川県道路啓開計画策定の目的
 - 1.6 香川県道路啓開計画策定の位置付け
2. 香川県道路啓開計画の検討項目等について
 - 2.1 香川県道路啓開計画策定協議会の検討内容(検討事項・位置付け)
 - 2.2 道路啓開の目標
 - 2.3 関係機関の役割
 - 2.4 道路啓開ルート
 - 2.5 被害情報の収集と道路啓開状況の情報提供
 - 2.6 道路啓開の実施
 - 2.7 道路啓開実施者の割付
3. 今後の進め方について
 - 3.1 スケジュール(案)
4. その他

■ 議事

(1) 香川県道路啓開計画の目的等について

■ 資料の説明

事務局：資料3の説明（P1～P13）

四国地方整備局道路部道路管理課長：四国広域道路啓開計画のご説明

■ ご意見・ご質問

・香川県 危機管理総局 危機管理課長：今回の道路啓開計画は、香川県地域防災計画の実行性をより高めるためのものと認識しているので、双方の内容について整合を図って頂きたいと考えている。救助や物資の搬送において、基幹となる道路の復旧を行うことは重要と考えている。この計画が実効性のあるものになるようお願いしたい。

(2) 香川県道路啓開計画の検討項目等について

■資料の説明

事務局：資料3の説明（P14～P26の説明）

■ご意見・ご質問

・香川県 健康福祉部 医務国保課長：災害時における医療の特徴としては、需要と供給の不均衡が懸念される。香川県では災害拠点病院を9院指定しており、災害拠点としての機能を具備している（耐震化、DMAT 配備、食料の備蓄等）。人命救助の迅速化のため拠点の啓開優先度を上げていただきたいと考えているが、優先度については、重機や作業員等の容量と道路被害の供給と需要を踏まえて検討していく必要があると考えているので、その点について今後、議論させていただきたい。

・香川県建設業協会 理事：道路啓開を行う上で、ご遺体等の対応に直面するのは我々建設業者であり、それぞれの対応についてどうするのかという質問が会員企業からは必ず出てくるものと考えている。重機は現場にあるので、重機を啓開場所まで回送する必要がある。重機が通る場所が渋滞になっていると現場まで通常通りの移動時間で到着することが難しい。重機が存在する箇所は随時変わっている等の状況が想定されるため、このような状況発生時の対応方法について検討が必要と考えている。また、啓開方法について定期的に周知していくことも、発災時の迅速な作業に必要と考えている。

・事務局：行動計画として各支障物についての具体の対応を整理してきたいと考えている。その中で緊急車両を優先的に通すような対応も考えている。建設業者の割り付けについては、各支部で柔軟に対応できるようなエリア設定を考えているが、建設業協会さんのご意見を踏まえて、今後検討していきたいと考えている。また、啓開幅員については、大型車を考慮して5.5mが必要と考えているが、各道路管理者の意見を踏まえて設定したいと考えている。

・本州四国連絡高速道路(株) 坂出管理センター計画課長代理：業者のブロック割りは四国広域道路啓開計画と重複しないように調整頂きたい。

・香川県警察本部 交通部 交通規制課：四国広域道路啓開計画と本計画の整合をしっかりと図ってほしい。道路啓開ができなければ、緊急交通路の指定ができないので、緊急交通路としての役割も踏まえて啓開ルートを検討頂きたい。

・事務局：被災状況を想定し、どのくらいの時間で啓開が可能かを試算したうえで、啓開目標時間やルート等を設定していきたいと考えている。

以上